

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 日立市市民運動公園中央体育館

【男子の部】 第1日目 Aコート 第5試合

<b>チームA</b> <b>県立高岡商業</b> 富山	75	{	19 1Q 10 22 2Q 15 14 3Q 8 20 4Q 21 OT	}	54	<b>チームB</b> <b>倉吉北</b> 鳥取
------------------------------------	----	---	---	---	----	---------------------------------

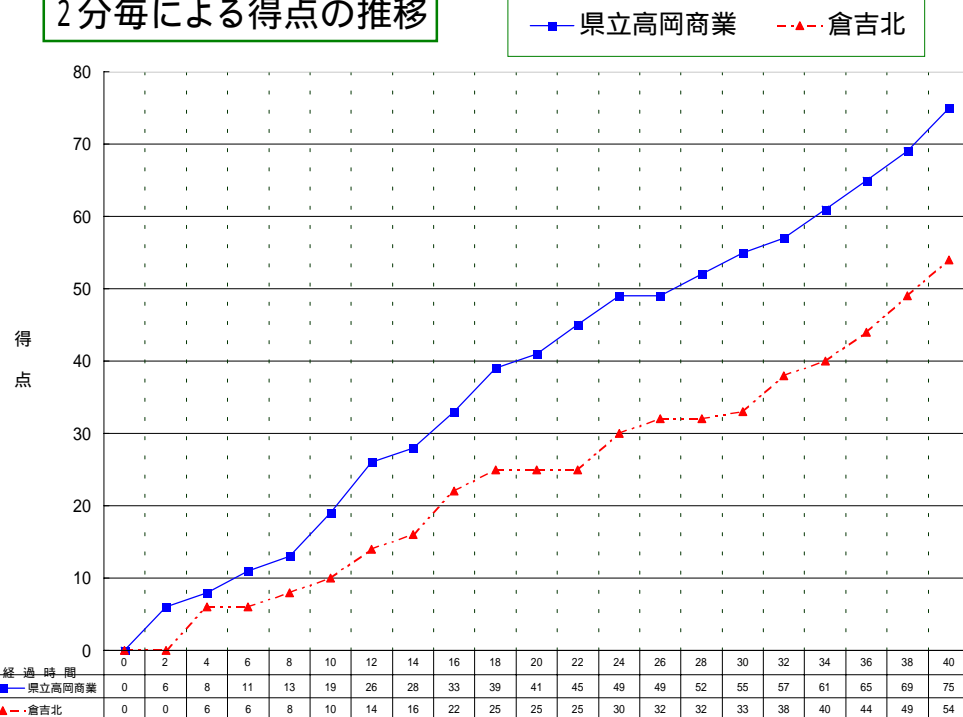
県立高岡商業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	安部建太郎	8	1	2	2	4	1	5	1	1	2	3	0	5	0	28
5	島 英人	8	0	0	4	8	0	1	2	3	3	3	1	0	1	21
6	畠山 泰彦	8	2	3	1	3	0	0	4	1	6	3	3	2	1	22
7	中道 将志	4	0	2	2	7	0	0	2	1	2	2	0	1	1	27
8	山本 悠介	5	0	0	1	3	3	2	0	1	1	3	2	1	0	14
9	長原 良記	13	0	5	6	14	1	1	2	3	4	0	0	2	0	26
10	五島 延貢	9	0	0	4	8	1	2	1	3	4	1	0	0	0	23
11	辻野 智也	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
12	山本 真司	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
13	水戸 健史	19	3	9	5	10	0	0	2	4	5	2	0	1	0	26
14	佐野 雄治	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
15	渋谷 康佑	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1
コーチ	奥川 賢一															
		75	6	22	25	57	7	13	15	17	28	19	6	12	3	200
		確率	27.3%		43.9%		53.8%									
																計 45

倉吉北

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	下山 翔	0	0	2	0	1	0	0	3	0	1	3	1	2	0	12
5	小谷 康雄	8	2	9	0	5	2	2	2	0	2	5	0	3	0	23
6	川口 誠	18	0	4	9	19	0	0	2	1	6	1	0	3	0	34
7	松重勢伊治	3	1	6	0	3	0	0	4	2	3	2	1	2	0	25
8	高松 良浩	3	0	0	1	5	1	2	3	1	6	1	0	2	2	25
9	間 雅臣	5	0	0	1	4	3	4	2	1	3	2	0	1	0	27
10	森 洋介	11	3	8	1	3	0	0	4	1	1	5	2	2	0	33
11	前田 貴志	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
12	池本 卓	3	0	2	1	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	9
13	石阪 稔浩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14	白井 徹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
15	山田 祐太	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
コーチ	穴戸 正郎															
		54	7	32	13	41	7	10	21	7	23	19	4	15	2	200
		確率	21.9%		31.7%		70.0%									計 30

2分毎による得点の推移



## 戦評

両チーム共ハーフコートのゾーンディフェンスでスタート。高岡商は#13水戸が連続して3Pを決めると倉吉北は#5小谷#7松重が3Pを決めて盛り返す。両チーム共ディフェンスをよく頑張り互いにペースをつかめない。終盤高岡商のシュートが入るようになり#4安部の速攻などで19-10と9点差で第1Pを終える。

第2Pに入り先に流れをつかんだのは高岡商。高岡商#9長原のアウトサイドシュートや#10五島のゴール下で得点し開始5分で30-14と高岡商16点リード。その後倉吉北#10森の3Pなどで7点差まで盛り返すが、高岡商#6畠山の3Pなどで突き放し41-25と高岡商16点差で第2P終了。

第3P立ち上がりから高岡商が#5島がゴール下で頑張り20点差とする。倉吉北はアウトサイドのシュートが決まらず苦しい展開。その後倉吉北がオールコートで当たり始めると両チーム共ミスを連発しゲームは膠着する。互いに決め手がなく結局高岡商55-33と22点差で追い上げを計るが、高岡商#5島や#7中道がゴール下で頑張り点差をつめさせない。そのまま高岡商が逃げ切り75-54で勝利した。

主審 菊池 俊博

副審 高木 祐範

記入者 野崎 環